

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 1 月 31 日

上場会社名 **ダイワボウ情報システム株式会社**

(コード番号: 9912 東証・大証第 1 部)

(URL <http://www.pc-daiwabo.co.jp/>)

代 表 者 役職名 取締役社長
氏 名 松本 紘和
問合せ先責任者 役職名 常務取締役
氏 名 小山 紀

TEL (06)6281 - 1161

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有
連結 (新規) 0 社 (除外) 1 社 持分法 (新規) 0 社 (除外) 0 社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期の業績概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満の金額は、いずれも切り捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	257,971	0.7	1,792	5.0	1,664	6.3	935	10.9
18 年 3 月期第 3 四半期	259,864	0.9	1,886	14.3	1,776	4.6	1,050	37.9
(参考)18 年 3 月期	375,759		4,739		4,679		2,765	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 3 四半期	48	68	47	19
18 年 3 月期第 3 四半期	57	07	53	50
(参考)18 年 3 月期	143	15	132	77

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、米国の景気減速懸念や個人消費の伸び悩みなど依然として先行き不透明な状況が続いているものの、好調な企業業績による設備投資の増加や雇用情勢の改善が続き、景気拡大は緩やかながらも継続しました。

国内のパソコン業界においては、電子情報技術産業協会 (J E I T A) の発表によると、企業向け市場は、企業の好業績やセキュリティ意識の高まりなどを背景として設備投資が拡大傾向にあり引き続き需要は堅調に推移しましたが、個人向け市場においては新 OS 「Windows Vista (ビスタ)」の発売を待っての買い控えが起き、第 3 四半期 (10 ~ 12 月) のパソコン国内出荷台数は 259 万 1 千台 (前年同期比 10% 減少) と前年を大きく下回りました。

このような厳しい状況下のもと、当グループは、前年に引続き「新たな成長への挑戦 - 質・量 - 次なるステージに向けて」をスローガンに、量を扱うことに加えて、質の面でも高めて、顧客第一主義、地域密着営業の基本方針とローコストオペレーションの追求により、顧客に選ばれるディストリビューターを目指すべく営業を展開しております。

前年度に引き続き「オーバー・ザ・ミリオン 2006」として、当年度は、当社グループでパソコン本体の取り扱い台数 123 万台 (前年実績 117 万 8 千台) を、また、サーバーについても「チャレンジサーバー 6 万台」 (前年実績 5 万 4 千台) の取り扱いを目標と定め、拡販キャンペーンを推進しております。

また、内部統制や情報セキュリティ対策をテーマに「ソフトウェアソリューションセミナー」と「セ

「セキュリティセミナー」を全国で展開しました。それにくわえ、地域密着営業を進めるために当社主催の展示会である「DISわあるど」を7月に札幌、10月に新潟、12月に熊本で開催し、好評を博しました。それとともに、重点ビジネスカテゴリー商品として、「セキュリティ」,「サービス&サポート」,「デジタル情報家電」,「IP電話関連」,「データベースソフト、ミドルウェア、ソフトウェアライセンス」,「独占販売権を有する商品」,「バックアップ関連」の販売に注力し、売上高の底上げに努めました。

これらの結果、当第3四半期の連結売上高は2,579億71百万円、営業利益17億92百万円、経常利益16億64百万円、四半期純利益は9億35百万円となりました。

[当社グループの四半期業績の特性について]

当社グループの業績は、顧客への機器の納入やシステムの導入・検収が9月及び3月に集中する傾向にあり、このため、売上高・利益とも第2及び第4四半期に集中する傾向にあります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満の金額は、いずれも切り捨てて表示しております。)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	117,858	36,246	30.8	1,884 53
18年3月期第3四半期	121,685	34,104	28.0	1,790 73
(参考)18年3月期	134,072	35,965	26.8	1,872 33

【連結キャッシュ・フローの状況】

(百万円未満の金額は、いずれも切り捨てて表示しております。)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	4,659	443	1,738	5,889
18年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)18年3月期	1,136	3,935	479	3,413

(注)当四半期よりキャッシュ・フローの状況の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産は、仕入債務の支払等による現金及び預金の減少などにより前年同期に比し38億26百万円減少し1,178億58百万円となりました。

純資産の部については、平成16年10月に発行しました新株予約権付社債の株式への転換等により前年同期に比し21億42百万円増加し362億46百万円となり、自己資本比率は前年同期の28.0%から増加し30.8%となりました。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

当第3四半期連結会計期間末における営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務が149億37百万円減少しましたが、売掛債権が回収され169億62百万円減少し、未収入金の12億93百万円減少、減価償却費の7億92百万円などにより46億59百万円の収入超過となり、投資活動によるキャッシュ・フローは固定資産等の取得などにより4億43百万円の支出超過となり、財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済や配当金の支払などにより17億38百万円の支出超過となったことにより、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は前期末に比べて24億76百万円増加し、58億89百万円となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	388,000	5,400	3,100

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 161円17銭

* 実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

第3四半期においては、ほぼ計画どおりに推移しており、平成18年11月2日発表の業績予想数値を変更しておりません。

なお、1株当たり予想当期純利益は、当第3四半期の新株予約権付社債の株式への転換等に伴い、発行済株式数が増加したため、補正しております。

以 上

添付資料

- ・(要約)第3四半期連結貸借対照表
- ・(要約)第3四半期連結損益計算書
- ・(要約)第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・事業の種類別セグメント情報

1. (要約) 第3四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成18年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	5,889		9,074		3,185		3,413	
受取手形及び売掛金	70,486		69,758		727		86,994	
たな卸資産	16,200		17,487		1,286		16,992	
その他	3,712		3,050		662		4,317	
流動資産合計	96,289	81.7	99,371	81.7	3,081	3.1	111,717	83.3
固定資産								
有形固定資産	13,618	11.5	13,764	11.3	145	1.1	13,890	10.4
無形固定資産	2,261	2.0	2,461	2.0	199	8.1	2,594	1.9
投資その他資産	5,688	4.8	6,087	5.0	399	6.6	5,870	4.4
固定資産合計	21,568	18.3	22,314	18.3	745	3.3	22,354	16.7
資産合計	117,858	100.0	121,685	100.0	3,826	3.1	134,072	100.0
(負債の部)								
流動負債								
支払手形及び買掛金	69,498		74,278		4,779		84,440	
短期借入金	455		3,930		3,475		3,380	
その他	3,928		3,636		292		4,814	
流動負債合計	73,882	62.7	81,844	67.2	7,962	9.7	92,634	69.1
固定負債								
新株予約権付社債	1,063		1,324		261		1,176	
長期借入金	4,405		2,210		2,195		2,140	
退職給付引当金	635		657		22		646	
役員退職給与引当金	273		284		10		299	
その他	1,351		1,258		93		1,207	
固定負債合計	7,729	6.5	5,734	4.7	1,994	34.8	5,470	4.1
負債合計	81,611	69.2	87,579	71.9	5,967	6.8	98,104	73.2
(少数株主持分)								
少数株主持分	-	-	1	0.1	-	-	1	0.0
(資本の部)								
資本金	-	-	11,157	9.2	-	-	11,231	8.3
資本剰余金	-	-	11,337	9.3	-	-	11,411	8.5
利益剰余金	-	-	11,406	9.4	-	-	13,122	9.8
その他有価証券評価差額金	-	-	250	0.2	-	-	253	0.2
自己株式	-	-	47	0.0	-	-	53	0.0
資本合計	-	-	34,104	28.0	-	-	35,965	26.8
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	121,685	100.0	-	-	134,072	100.0
(純資産の部)								
株主資本								
資本金	11,288	9.6	-	-	-	-	-	-
資本剰余金	11,468	9.7	-	-	-	-	-	-
利益剰余金	13,388	11.4	-	-	-	-	-	-
自己株式	56	0.0	-	-	-	-	-	-
株主資本合計	36,088	30.7	-	-	-	-	-	-
評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	158	0.1	-	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	158	0.1	-	-	-	-	-	-
少数株主持分	-	-	-	-	-	-	-	-
純資産合計	36,246	30.8	-	-	-	-	-	-
負債、純資産合計	117,858	100.0	-	-	-	-	-	-

2. (要約) 第3四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 前連結会計年度 (平成18年3月期)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	257,971	100.0	259,864	100.0	1,892	0.7	375,759	100.0
売上原価	238,972	92.6	240,955	92.7	1,983	0.8	348,414	92.7
売上総利益	18,998	7.4	18,908	7.3	90	0.5	27,344	7.3
販売費及び一般管理費	17,206	6.7	17,021	6.5	184	1.1	22,605	6.0
営業利益	1,792	0.7	1,886	0.8	94	5.0	4,739	1.3
営業外収益	143	0.1	156	0.0	13	8.4	270	0.0
営業外費用	271	0.1	266	0.1	4	1.6	330	0.1
経常利益	1,664	0.7	1,776	0.7	111	6.3	4,679	1.2
特別利益	64	0.0	226	0.0	161	71.3	226	0.1
特別損失	1	0.0	115	0.0	113	98.8	242	0.1
税引前第3四半期(当期)純利益	1,728	0.7	1,887	0.7	159	8.4	4,663	1.2
税金費用	792	0.3	837	0.3	44	5.3	1,896	0.5
少数株主利益	0	0.0	0	0.0	0	46.4	0	0.0
第3四半期(当期)純利益	935	0.4	1,050	0.4	114	10.9	2,765	0.7

3.(要約)第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当 四 半 期	前連結会計年度
	(自平成18年4月1日) 至平成18年12月31日)	(自平成17年4月1日) 至平成18年3月31日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1.税金等調整前第3四半期(当期)純利益	1,728	4,663
2.減価償却費	792	948
3.売上債権の増減額	16,962	3,528
4.未収入金の増減額	1,293	788
5.たな卸資産の増減額	791	861
6.仕入債務の増減額	14,937	952
7.その他	375	210
小 計	6,254	2,898
8.法人税等の支払額	1,559	1,727
9.その他	37	34
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,659	1,136
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1.投資有価証券の取得による支出	131	575
2.連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	2,129
3.固定資産の取得による支出等	378	1,552
4.差入保証金の増減額	28	82
5.その他	37	239
投資活動によるキャッシュ・フロー	443	3,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1.借入金の増減額	660	180
2.配当金の支払額	575	626
3.その他	502	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,738	479
現金及び現金同等物の増減	2,476	3,278
現金及び現金同等物の期首残高	3,413	6,691
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	5,889	3,413

4. 事業の種類別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	情報機器 卸売等 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	251,951	486	5,533	257,971	-	257,971
(2) セグメント間の内部売上高	151	1,907	360	2,419	2,419	-
計	252,102	2,393	5,894	260,390	2,419	257,971
営業費用	250,499	2,407	5,733	258,639	2,461	256,178
営業利益	1,602	13	161	1,750	42	1,792

前第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日至平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	情報機器 卸売等 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	254,227	401	5,235	259,864	-	259,864
(2) セグメント間の内部売上高	123	1,875	323	2,322	2,322	-
計	254,351	2,277	5,558	262,187	2,322	259,864
営業費用	252,647	2,288	5,388	260,324	2,346	257,977
営業利益	1,704	11	169	1,862	24	1,886

前連結会計年度（自平成17年4月1日至平成18年3月31日）

（単位：百万円）

	情報機器 卸売等 販売事業	サポート・ サービス事 業	システムイ ンテグレー ション事業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
. 売上高及び営業利益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	367,810	563	7,385	375,759	-	375,759
(2) セグメント間の内部売上高	174	2,649	374	3,199	3,199	-
計	367,985	3,212	7,760	378,958	3,199	375,759
営業費用	363,637	3,148	7,480	374,266	3,246	371,019
営業利益	4,348	63	280	4,692	47	4,739